



生活支援コーディネーターだより



令和7年7月
号外

本号外では、うるま市社会福祉協議会が支援して市内で推進中の、「日常の買い物に困難を感じる高齢者等の買い物支援活動」についてご紹介します。

地域の困り事

- ✿ 移動が不自由だが、おうちの近くに歩いて行けるお店がない
- ✿ 免許証返納などで車が使えない、手伝ってくれる人もいない
- ✿ 宅配は便利だが、日用品の買い物は必要



♥ 高齢者が地域で安心して生活し続けられるよう、生活支援コーディネーター（SC）が地域や事業所の皆さまと一緒に考えました。♥

解決策

地域主体の買物支援活動

- ①自治会が参加希望者を募る
- ②デイサービス様などによる車両と運転手の提供協力(地域貢献)
- ③月1回を基準に、近隣のスーパーなどで買い物

(注1：参加者が楽しくゆんたくすることで、見守り、見守られ効果があります。)

(注2：訪問看護・介護ステーションの支援を得て、バイタルチェックも協力していただいたりしています。)

(注3：この取り組みで利用できる損害保険や車両保険の情報も提供できます。)

例

実施中の一例⇒宮城島4地区合同買い物支援活動

(デイサービス様の送迎車両&訪問看護・介護ステーションの看護師様の支援を得て実施中)

- ①公民館集合！「元気だったね〜？」
・出発まで、ゆんたく&バイタルチェック
(訪問看護・介護ステーション様協力)
- ②車両到着（車いすでもだいじょうぶ！）
(デイサービス様送迎車両協力)
- ③民生委員や地域のボランティアさんもいっしょに買い物に出発、いざスーパーへ！
- ④買い物終了、公民館帰着！「楽しかったね、来月、また会おうね〜」



(注1：現在、地域ごとに少しずつ実施の仕方は異なりますが、宮城島4地区のほか、具志川、上江洲、美原自治会様の3地区で実施中のほか、3自治会様が実施を検討中です。)

(注2：地域の状況により、移動販売と組み合わせるなど、その地域にあった買い物支援の仕組みを社会福祉協議会の生活支援コーディネーターと一緒に考えます。)

同様の取り組みについて詳しいご説明をご希望の自治会様は、ぜひ社協または地区担当生活支援コーディネーターまでご連絡・ご相談ください。

TEL：098-973-5459 地域福祉課 地域係 (担当) 金城



うるま市社会福祉協議会 生活支援体制整備事業